

## 新型コロナウイルス感染症の拡大による 水道事業経営への影響について ⑳

令和4年5月検針分（主に3・4月使用分）

### 用途別の影響

令和4年5月分の検針データを令和元年から令和3年までの同月と比較しました。

前年との比較では、主に家庭用となる20mm以下の口径では、水量は約14,000m<sup>3</sup>で1%、料金は約130万円で1%、それぞれ減となりました。また主に業務用となる25mm以上の口径では、水量は約9,000m<sup>3</sup>で4%、料金は約220万円で5%、それぞれ減となりました。合計では、水量は約23,000m<sup>3</sup>で2%、料金は約350万円で2%、それぞれ減となっています。

コロナ前の令和元年度との比較では、20mm以下の水量は約27,000m<sup>3</sup>の増、25mm以下の水量は約19,000m<sup>3</sup>の減となり、料金の合計は約210万円の減となっています。事業用から単価の安い家庭用に水需要が移っていることから、料金収入が伸びない傾向が続いています。

区分		5月検針分(3・4月使用分)		
		20mm以下	25mm以上	合計
R4検針結果	水量(m <sup>3</sup> )	1,206,378	192,840	1,399,218
	料金(税抜き:円)	119,200,895	43,216,455	162,417,350
	単価(円)	98.81	224.11	116.08
対R3増減	水量(m <sup>3</sup> )	-14,139	-8,971	-23,110
	増減率	-1.16%	-4.45%	-1.62%
	料金(税抜き:円)	-1,282,340	-2,182,870	-3,465,210
	増減率	-1.06%	-4.81%	-2.09%
	単価(円)	0.09	-0.85	-0.55
対R2増減	水量(m <sup>3</sup> )	12,146	14,753	26,899
	増減率	1.02%	8.28%	1.96%
	料金(税抜き:円)	1,050,470	3,262,520	4,312,990
	増減率	0.89%	8.17%	2.73%
	単価(円)	-0.13	-0.25	0.87
対R1増減	水量(m <sup>3</sup> )	27,354	-19,272	8,082
	増減率	2.32%	-9.09%	0.58%
	料金(税抜き:円)	2,587,115	-4,655,630	-2,068,515
	増減率	2.22%	-9.73%	-1.26%
	単価(円)	-0.10	-1.59	-2.16
R3検針結果	水量(m <sup>3</sup> )	1,220,517	201,811	1,422,328
	料金(税抜き:円)	120,483,235	45,399,325	165,882,560
	単価(円)	98.71	224.96	116.63
R2検針結果 ※減額措置の 影響は除く。	水量(m <sup>3</sup> )	1,194,232	178,087	1,372,319
	料金(税抜き:円)	118,150,425	39,953,935	158,104,360
	単価(円)	98.93	224.35	115.21
R1検針結果	水量(m <sup>3</sup> )	1,179,024	212,112	1,391,136
	料金(税抜き:円)	116,613,780	47,872,085	164,485,865
	単価(円)	98.91	225.69	118.24

口径別の対前年変動率

口径別の対前年変動率を見ると、使用水量、料金ともに20mmと50mmを除く口径で減となりました。経済活動が昨年よりも全般的に停滞していたことがうかがえます。

